

みみかわ河原番

(発行)耳川水系総合土砂管理に関する評価・改善委員会事務局
宮崎県土整備部河川課 宮崎市橋通東2丁目10番1号
TEL 0985-26-7186 FAX 0985-26-7317

みみかわ河原番とは

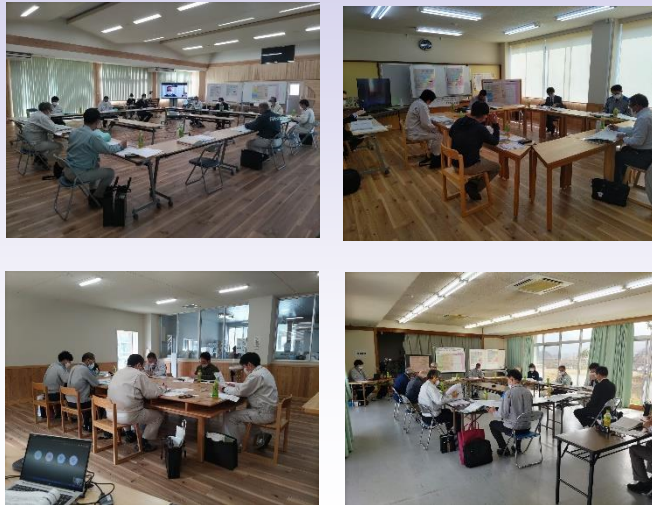
「耳川をいい川にする」ことを目標に、森林（もり）から海まで流域一体となって実施している各種取組を紹介するとともに、その取組の評価結果や改善状況を流域住民の皆様にお知らせし、**関係者が一体となって、これからの耳川を見守っていくための広報紙**です。（年1回発行）



【令和5年の取組内容】

- 令和5年 3月 10日 第11回 耳川水系総合土砂管理に関するワーキンググループ 開催
- 令和5年 5月 ～6月 昨年のダム通砂運用結果について地元説明チラシを配布
- 令和5年 7月 20日 第12回 耳川水系総合土砂管理に関する評価・改善委員会 開催
- 令和5年 8月 5日～12日 台風第6号 ダム通砂運用実施（効果・影響については分析中）
- 令和5年 8月 22日 第12回 耳川フェスティバルin美郷 開催

第11回耳川水系総合土砂管理計画に関するワーキンググループ（令和5年3月10日）



会議状況（西郷ニューホープセンター）

第12回耳川水系総合土砂管理に関する評価・改善委員会（令和5年7月20日）



会議状況（ホテルベルフォート日向）

第12回耳川フェスティバルin美郷（令和5年8月22日）



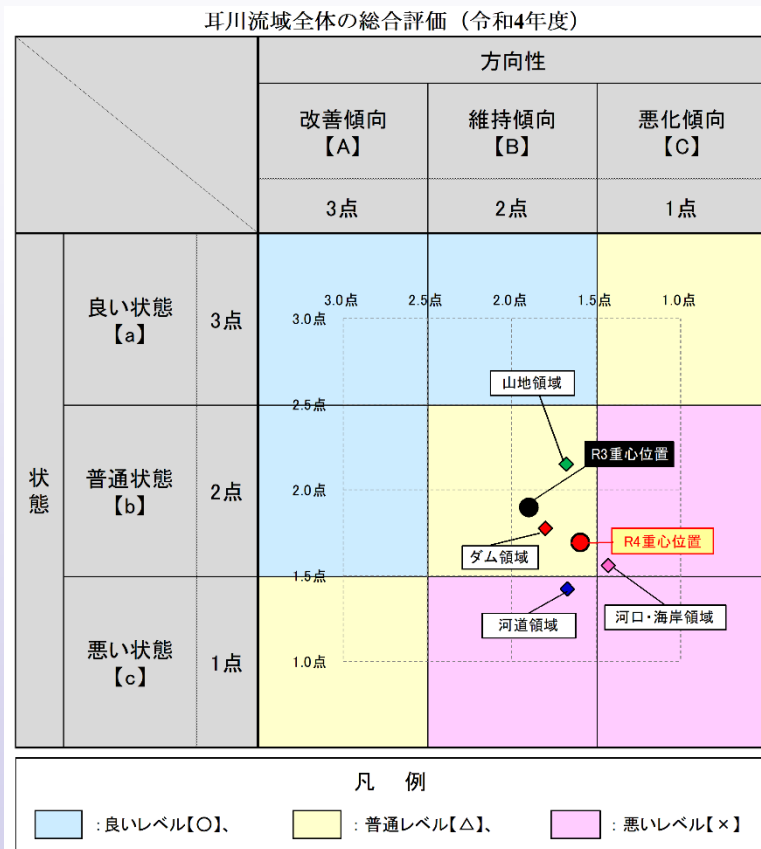


第12回 評価・改善委員会において、耳川水系の山地から河口海岸までの各領域における、**令和4年度**の各種取組について、「耳川通信簿」により評価しました。

その結果、令和4年度は平成17年出水と同程度の出水(台風14号)が発生しましたが、**山地からの土砂・流木の流出や土砂災害発生件数・被災家屋棟数は、平成17年と比較すると大きく減少**しました。

しかしながら、ダム下流河川での**濁水の長期化**や土砂堆積による**河道の治水安全度の低下**、**河口付近の土砂堆積等**の課題が見られることから、**今後も引き続きモニタリングを継続し、各種行動計画を推進**していきます。

【耳川通信簿】



※「耳川通信簿」の詳細については、県庁ホームページに掲載しています。

耳川水系総合土砂管理

検索Q

【九州電力による取り組み】ダム通砂運用について

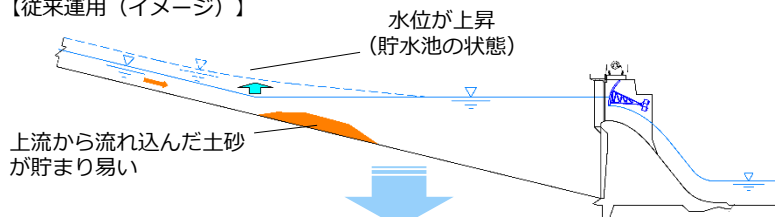
◆山須原ダム・西郷ダムでは、洪水時に上流から流れてくる土砂をダム下流に通過させる(ダム通砂)ための改造工事を実施しました。

★平成29年度の出水期(台風時)から西郷ダム、大内原ダム、令和3年度の出水期(台風時)から山須原ダムで「ダム通砂運用」を開始しました。

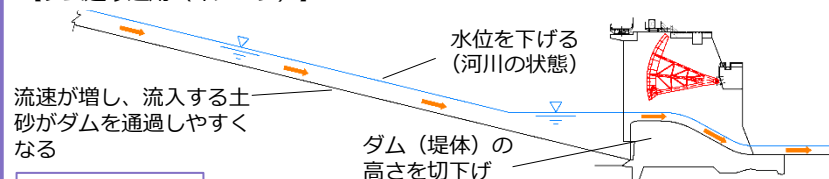
ダム通砂運用とは

ダム通砂運用は、台風による出水時にダム貯水池内の水位を下げることで、貯水池を本来の河川のような状態にし、流れる水の力を利用して貯水池内に流入する土砂をダム下流へ通過させる運用です。

【従来運用(イメージ)】



【ダム通砂運用(イメージ)】



山須原ダム

